

小倉工業北辰会報

Vol. 91

https://www.hokusin.net/

発行：令和7年12月15日

ご挨拶

北辰会会長

笹原 裕明

(昭和42年 電子科卒)



会員の皆様、猛暑の気候が続き、また一気に寒くなり、二季の季節と言われる日々ですが、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、母校後輩の皆様は、日々の勉学、部活動など熱心に活躍されており、県下最速で3年生の進路が決定、部活動も多くの成果を上げ、空手道、陸上、書道、モノづくり競技・ロボット競技では、九州大会・全国大会出場を果たし、マイコンラリーでは年明けの全国大会優勝を目指して最後の練習に励んでいます。

このように後輩の皆さんが元気に学校生活を謳歌出来ているのも、日々の恩師の先生方のご指導はもとより、保護者の方々も北辰会の一体となった母校への支援の賜物です。先輩諸氏の母校及び北辰会に對しますご支援の心から感謝申し上げます。北辰会では、引き続き母校の教育活動を支えていきます。よろしくお願ひ致します。

北辰会活動は、年明けより当番幹事の皆様の熱心な活動により総会の準備をはじめ、皆様のご協力により、去る5月25日元氣満ちた総会を開催することができました。8月にはコロナ以来の部活動がはじまる会を開催、母校の部活動の関係の先生方にご参加いただき、部活動OBの皆様との交流と激励の会を開催できました。また、昨年に続き第32回倉工オーブンゴルフコンペを開催することができました。

また、支部活動では、3月に若戸遠賀支部、6月に近畿支部、7月に中部支部、10月に福岡支部、11月に関東支部・小倉南支部・行橋京都支部の総会が開催されました。各支部での活動を進められている支部役員の皆様、総会に参加頂きました皆様に感謝申し上げます。

北辰会活動はコロナで控えていた活動も元に戻り、地域支部や職域の活動も元気に進んでいます。また、DX環境整備などを含めた新たな北辰会活動の導入も、ホームページの内容充実など、取り組みを進めています。今後、若い卒業生の北辰会活動への参加が進み、世代間を超えて同窓各位が交流しあえるよう取り組み内容も充実してまいります。

北辰会会員の皆様はじめ関係各位のご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。

各科のものづくり、世界への挑戦

電気科・電子科・工業化学科 九州大会出場!!

本校は平成以降、技能五輪世界大会で4名の方が金メダルを受賞しています。この実績は全国ナンバワンの快挙であり、在校中のものづくりの基礎教育がベースになっています。その先輩を見習って後輩が頑張っています。

機械科 溶接部門

JIS Z 3801・2018に規定するN1・2F（中板の突合せ接合、V開先、裏面金無し、被覆アーク溶接）とする。ただし、最終層中間点でアークを中断し、再スタートすることを付加する。

溶接技術は、自動車、各種の設備、建築や造船などの全てのものづくりの分野において重要な技術です。1チーム3名とし、3名の合計点で順位を競う。本年度は健闘したものの九州大会への出場はできなかった。

電子機械科 旋盤作業部門

大会当日に公表する課題図面に示す通りの部品①、②を、指定する切削工具等を用いて標準作業時間2時間で作成する。

ネジ切り、ローレット加工など授業で行わない工程については時間を割いて練習を行い、また競技時間の配分などについても細かく調整をし、少ない練習時間ながら効果的に練習を実施できたと感じた。若干のミスが影響し結果は2位であったものの九州大会への出場はできなかった。

電気科 電気工事部門

縦1830×1800mm（床上150mm）の垂直パネルに、配線工事を行う。公表されている前年度の第一種及び第二種電気工事士技能試験を参考にした課題とし、「金属管工事」「PFC管工事」及び「ケーブル工事」を行う。

ボックス内の結線方法、電灯の点滅方法は、競技前日に抽選で決定し、それ以外については競技当日に配布され、2時間で終了となる。今年度は県大会で優勝し、九州大会へ出場を果たした。



令和8年度 北辰会総会

日時：2026年5月24日(日)

会費：¥6,000

受付：14時より

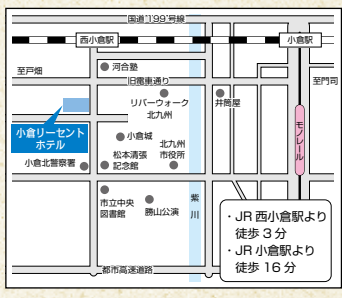
総会：15時より

懇親会：16時30分より

【当番幹事】

平成14年卒 平成24年卒

場所▶小倉リーセントホテル
北九州市小倉北区大門 1-1-17
TEL：093-581-5673
FAX：093-582-1789



ものづくりコンテストの目的

わが国の産業界を支え発展させるためには、ものづくりの技術、技能の継承を確保するものとし、熱意ある若者を確保することが重要である。そこで、工業教育をとおして有為な人材を育成するため、高校生ものづくりコンテストを実施し、ものづくりの意識の高揚と技術・技能の向上を図るとともに、本大会を九州各県の工業高校生の研鑽目標の場とし、工業教育の活性化を図る。(全国工業高校長協会)

工業化学科 化学分析部門
キレート滴定法により、試料水のカルシウム及びマグネシウムの定量を行うことで、試料水中の各硬度を求め、測定結果報告書を2時間30分以内で提出する。競技においては作業態度・技術度・完成度・結果など総合的に判断される。練習ではうまくいかないこともあったが練習を重ね、県大会で優勝し、九州大会へ出場を果たした。



電子科 電子回路組立部門
設計仕様に基づいた設計回路（入力回路）を競技時間内に設計・製作し、設計回路（入力回路）と制御対象装置を制御用コンピュータに接続し、制御プログラムを作成し、目的の動作を行うシステムを完成させる。今大会では安定した回路製作やプログラムを組むことができ、県大会で優勝し、九州大会へ出場を果たした。



ジャパンマイコンラリー

2026九州地区大会

昨年度に引き続き、本年度も北辰会の皆様のご声援のおかげで県大会を勝ち上がり、佐賀県立佐賀工業高等学校で行われたジャパンマイコンラリー2026九州地区大会に出場することができました。本校からはAdvanced Class...2台、Basic Class...2台、Camera Class...2台が、九州地区大会の結果は次の通りです。



【県大会】9台出場
Advanced Class...第11位・第13位
Basic Class...2台出場
Camera Class...2台出場
【九州地区大会】5台出場
Advanced Class...第21位
Basic Class...第6位・第7位
Camera Class...優勝
【全国大会】規定により1台出場
Camera Class...優勝

九州地区大会では昨年度よりもさらに各校レベルが高くなっており、白熱した戦いになりました。出場した5台のうち、1台はマシントラブルで残念ながら完走することができませんでした。残り4台は入賞することができました。なお、ベジッククラスは2台入賞しましたが規定により全国大会に出場するのは1台のみとなります。

全国大会は令和8年1月10日、北海道登別市にある日本工学院北海道専門学校にて行われます。全国大会では昨年度以上の結果を残して参りたいと思いますので、ご支援のほどどうぞよろしくお願い致します。



支部・職域の活動



今年8月1日(金)に山口県下松市の割烹料亭にて竈原北辰会会長を招き、暑氣払いを開催しました。この山口県下松市は、1921年に株式会社日立製作所笠戸工場が創業し、これまでに多くの倉工先輩が活躍をされている街です。また、笠戸工場(現・笠戸事業所)は、日立製作所2代目社長を歴任された倉田主税先輩が1944年11月〜1947年1月まで5代目工場長として活躍された場所でもあります。

この笠戸地区では定期的に倉工OB会を開催しており、10〜15名の昭和・平成・令和卒業の幅広い世代のOBが集まっております。(今回は日立製作所・日立交通テクノロジ・日立ハイテクに勤めている現役メンバーで開催)



三木 拓也
(平成13年電子科卒)

思い出や裏話で盛り上がりました。裏話は過激すぎるので、この場での紹介は遠慮させていただきます(笑)。

その参加者のひとり、上野尾諒人(平成22年電子科卒)が3Dプリンターを駆使して、校章や新幹線のミニチュアモデルを作成し、竈原会長へ粋な計らいのプレゼントをされ、会長も「会社に入っても校訓である『質実剛健・真理探究・勤労努力』を胸に働いている」事に感銘されておりました。※上野尾さんは、来年5月の創立記念OB講話で在校生へ講話を行う予定です。

私自身は、福岡市内で勤務時は福岡支部に、横浜で勤務時は関東支部に所属して各地域の北辰会の諸先輩・後輩方と交流させて頂きました。今年度は当番幹事として北辰会総会の副幹事を務めさせて頂きました。昨今のSNS普及で情報ネットワークの発達や繋がる人を選べる時代になり、同窓会での交流が少なくなっていると感じています。しかし逆にSNSを活用した交流も徐々に深まっています。下松市の歴史ある笠戸工場に赴任して1年足らずですが、世代や職制の垣根を越えて【倉工OB】という共通点で、酒を飲み酌み交わし、肩を組んでバカ騒ぎ(?)する。そんな団結力がある職域活動を報告させて頂きます。



日立製作所笠戸工場

倉工OB会開催!

若戸遠賀支部 中部支部 行橋京都支部 総会・懇親会開催!

コロナ禍の中で開催が出来ていなかった支部の活動が令和7年に入り再開されています。去る3月若戸遠賀支部、7月中旬支部、11月行橋京都支部で総会・懇親会が開催され、コロナ禍で会えなかった支部会員の皆さんが久しぶりの再会を楽しまれ、盛り上がりしました。



若戸遠賀支部集合写真



行橋京都支部集合写真



中部支部集合写真

~活躍する卒業生~

川崎重工業 航空宇宙システムカンパニー

岐阜第一工作部空自機修理課小型固定翼修理係
今石有羽子(平成29年機械科卒)



平成29年に機械科を卒業し、好きだったものづくりの世界へ飛び出した。川崎重工業航空宇宙システムカンパニーでT-4の機能試験を担当。機体をコントロールするシステムの作動試験や調整作業を行っている。入社以来、先輩に様々な技術を学び、自身では難しい作業は工程を改善したり治具を作ったりして、今や機体製作の中核の一翼を担っている。手がけたブルーインパルスが全国の航空祭やオリンピックの開会式でアクロバット飛行を披露し、多くの人に感動を与える仕事に想像以上のやりがいと達成感を感じていて話している。同時に一つのミスが人命に直結するので、絶対にミスがないように作業一つ一つに緊張感・責任感をもって臨んでいる。職場の女性先輩に憧れ、自らもそんな社員になりたいと、高い品質を追求し技術を磨いて信頼される人財になること、業務の幅を広げるために機体製作の第一人者になることを目標に日々の仕事に全力で取り組んでいる。



写真(川崎重工業HP動画より)



朝から快晴、絶好の天気の中、10月14日78名の方々に参加頂き、勝山御所カントリイクラブで第32回大会が盛大に開催されました。

早朝から実行委員長の馬場光三北辰会副会長の司会のもと開会式が行われ、竈原裕明北辰会会長、児玉正広教頭の挨拶が行われ、今年も特別賞(小倉牛ステーキ肉等の抽選、6人の方に贈呈されました)。

開会式後、初秋のゴルフ日和の中、皆さん元気満ち、和気藹々プレーすることが出来ました。

大会、広告の収益は、母校の教育振興基金に寄付、部活動やものづくり活動など母校の支援に活用されます。

入賞者は、次のとおりです。(敬称略)

●男性の部	
1位	松尾 五郎
2位	國廣 竹史
3位	坂田 晋一
4位	10位
ベストクロス	
松尾 五郎 80	
●女性の部	
1位	柴田 陽子
2位	田中 貴絵
3位	佐藤 千代美
ベストクロス	
松山 千香 87	
●参加者全体	
飛び賞	(15位〜75位まで5飛び)
大会賞	143位 松尾賢太郎
当日賞	14位 古屋敷守隆
BM賞	吉形 政衡
NCP賞	米田 貴博
特別賞	佐藤千代美
(プレミアム特別賞)	
徳本 高久	健司
木下 和彦	大野 芳裕
國廣 竹史	那須 享



第32回 北辰会オーブンゴルフ大会!

「体育大会」開催される！

質実剛健“倉工健児”



をリーダーとし、整然と行動する母校後輩、倉工生の頼もしい姿は、質実剛健倉工健児そのものでした。



大会応援と花火観賞を楽しむ観客の皆様

令和7年度体育大会が、天候にも恵まれる中10月11日に開催されました。

昨年にも引き続きコロナ禍の制約はなくなり、すべての保護者、同窓各位に参加いただくことが可能になり、また、地域の名物ともなっている体育大会、数千人の観客の方々が観戦する中、元

白熱した展開で競技は進み、一方、生徒控えのスタンド席では大会中一糸乱れず整然と応援をする、全国ナンバワンと言われる素晴らしいものでした。

また、工業高校らしくスポーツの祭典の中に、光と動きを取り入れた装飾、競技の中には今年もドローン競技が各科対抗種目として取り入れられました。

最後まで盛り上がった体育大会は、夕暮れとともに各科の応援合戦、各科対抗リレーと盛り上がり、最後に生徒全員で行う倉工応援で応援歌・校歌を歌い、そして整然と閉会式が行われました。優勝の電気科、最優秀装飾賞の電子機械科など表彰が行われ、日暮れとともに花火がグラウンドを舞い上がり、多数の観客の皆様とともに参加者全員で夜空の花火の輝きに感動しました。

大会は快晴の中、3年生



部活動成績

●サッカー部

高校総体北部予選 準優勝
高校総体福岡県予選 ベスト24
全国高校サッカー選手権福岡大会第二次予選 ベスト24

●ソフトテニス部

高校総体北部・筑豊ブロック予選会
団体戦 4位 (県大会出場)
個人戦 3位 深江・鳥山ペア (県大会出場)
県新大会兼九州新大会北部・筑豊ブロック予選会
個人戦→ベスト32 吉浦・忠津ペア

●バスケットボール部

高校総体北部ブロック予選三回戦出場
高校兼ウィンターカップ2025予選 ブロック優勝

●バドミントン部

学年別大会
男子1年シングルスB
準優勝 榊島涼二 (化学系)
市民スポーツ大会
D級シングルス 優勝 膽吹和樹 (機械科)
年齢別バドミントン大会
D級ダブルス
優勝 藤井 佑 (化学系)・山田絆璃 (化学系)
ABCD級大会 C級ダブルス
準優勝 中野智樹 (3年機械科)
胆吹和樹 (2年機械科)

●バレーボール部

高校総体北部ブロック予選会 5位 県大会出場
天皇杯・皇后杯北九州地区ラウンド 5位 県大会出場
「Summer Festival in 北九州」強化交流大会 1位パート準優勝
全日本 県北部ブロック予選会 5位 県大会出場
北九州市民スポーツ大会少年男女大会 上位パート 5位

●ハンドボール部

春季大会 初戦敗退
インターハイ福岡県予選 初戦敗退

●ラグビー部

県大会 兼 全国7人制大会 県予選 (合同チーム) リーグ3位

●空手道部

北九州地区大会
少年男子形の部 優勝 電気科3年 坂口歩武
少年女子形の部 優勝 工業化学科3年 師岡未夢
少年男子組手の部 優勝 電気科2年 岩野次郎長
高校総体 北部筑豊ブロック予選
男子団体組手 優勝
女子団体組手 優勝
男子形の部 優勝 電気科3年 坂口歩武
女子形の部 優勝 工業化学科3年 師岡未夢
男子個人組手の部 優勝 電気科2年 城田卓摩
県新大会
男子個人組手 優勝 電気科2年 岩野次郎長 (九州大会出場)

●総合運動部 (なぎなた)

県新大会 2位 樋口理音 全国大会出場

●総合運動部 (水泳)

県総体兼全九州予選会
男子100mバタフライ 8位 (九州大会出場)

●卓球部

インターハイ北部ブロック予選会
団体戦 1回戦 小倉工業 3対2 東筑高校
2回戦 小倉工業 1対3 慶成高校
県新大会 北部ブロック予選会
団体戦 1回戦 敗退

●野球部

市長杯争奪戦 1回戦敗退
全国高校野球 福岡大会 ベスト32
新人野球大会 ベスト4
九州地区高校野球 福岡北部大会 3回戦敗退
市内高校1年生野球大会 2回戦敗退

●陸上部

高校総体 北部ブロック予選会
男子400mH B 第2位 59'89
谷山琉生(3) 県大会出場
男子八種競技 優勝 4641点 塩川 新(3) 県大会出場
男子4×400mR 第2位 3'21'44
塩川 新(3) 県大会出場
迫田修樹(3)
後藤歩夢(2)
富浦大真(3)
全九州大会
秩父宮賜杯 全国北九州地区予選大会
男子八種競技 第3位 5279点

塩川 新(3) 全国大会出場
新人大会北部・筑豊予選会
男子走高跳 第3位 1m75
浅倉虎翔(1) 県大会出場

●ものづくり部

福岡県大会
(電気工事) 優勝 電気科3年 眞田三奈
(化学分析) 優勝 工業化学科3年 葉神神紗礼
2位 工業化学科3年 長崎快祥
(電子回路) 優勝 工業化学科2年 藤原大翔
2位 電子科3年 川久保正稀
(旋盤) 2位 機械科3年 田中祥貴
(溶接) 団体の部 3位
※ものづくり県大会優勝者は九州大会出場
県工業高校ロボット競技大会
(ロボット) 4位入賞 全国大会出場

●エレクトロニクス技術部+電子機械科

ジャパンマイコンカーラリー2026
福岡県大会
アドバンスドクラス 電子機械科3年 本田波留希
電子科2年 馬場怜汰
ベーシッククラス 電子科2年 本田叶和
電子科2年 八尋 慶
カメラクラス 工業化学科2年 藤原大翔
以上5名が九州地区大会出場

九州地区大会
カメラクラス 工業化学科2年 藤原大翔
ベーシッククラス 電子科2年 八尋 慶
アドバンスドクラス 電子科2年 馬場怜汰
3名が全国大会出場

●芸術・文芸部(書道)

国際美術展 書の部
佳作 電気科3年 竹林和馬
工業化学科2年 田中佑歩
全国総合文化祭香川大会書道部門
出場 工業化学科2年 田中佑歩
県総合文化祭書道部門県揮毫大会
最優秀賞(九州大会推薦) 化学系1年 城 結菜
奨励賞 工業化学科2年 田中佑歩

●吹奏楽部

北九州吹奏楽コンクール 銀賞
県高文祭北九州地区音楽会 器楽・管弦楽部門 優秀賞
県校総合文化祭 器楽・管弦楽部門 奨励賞

進路状況

今年度の求人状況は、昨年同様に少子化、人手不足などの様々な要因で、求人企業数と求人数ともに増加傾向です。今年行われた技能五輪全国大会で銀メダルと銅メダルを獲得するなど、卒業生も活躍しています。また、就職先は総合職、技術職、学園、分析など職種が多く、生徒にとって充分に選択できる状況であり、3年生は進路実現に向けて夏休み返上で努力を重ね、就職希望者176名全員の内定をいただきました。

進学希望者においても福岡大学、福岡工業大学など第一希望に合格し、公務員希望者も国家公務員と自衛隊に合格しました。

この成果は、同窓の皆様各企業や各職場でのご活躍と本校への温かいご支援によるところが大変大きいと感謝しています。さらには、先輩諸氏から引き継がれている倉工魂で、一人一人が高い進路意識を持って取り組んできた成果だと思います。本校職員は、今後もこの伝統を引き継ぐべく在校生全員の進路実現に向け全職員で指導してまいります。

(就職希望者：176名)

内定者……………176名
(県内94名、県外82名)内定率100%

進路状況

公務員	1名
国家公務員	1名
自衛隊	1名
進学希望者	20名
※福岡大学、福岡工業大学、西日本工業大学など	
合計	198名

令和6年度北辰会決算書及び令和7年度予算案

(単位：円)

費目	令和6年4月1日～令和7年3月31日				令和7年度予算額	摘要
	予算額	決算額	対比増減	摘要		
前年度繰越金	489,840	489,840	0		396,236	
同窓会費	2,700,000	1,162,000	1,538,000	@2,000～@3,000円	1,800,000	@3,000円
新入生入会金	600,000	600,000	0	@3,000円×200名	579,000	@3,000円×193名
在校生同窓会費	3,462,000	3,448,500	13,500	@500円×12ヶ月×1,2,3年	3,540,000	@500円×12ヶ月×1,2,3年
預金利息	10	240	Δ230	福銀	764	
名簿販売金	30,000	5,000	25,000		50,000	@5,000円
雑収入	18,150	2,500	15,650		729,000	HP広告協賛金含む
合計	7,300,000	5,708,080	1,591,920		7,095,000	
支部還元金	30,000	22,000	8,000	支部活動支援費	30,000	支部活動支援費
組織対策費	100,000	89,404	10,596	組織強化費用	600,000	組織活性化・組織強化費
大名簿編集費	1,000,000	200,000	800,000	名簿積立金へ	1,000,000	名簿改訂積立金
部活動後援費	1,000,000	1,000,000	0	部活動支援費用	1,000,000	部活動支援費用
事務手当	500,000	380,000	120,000	事務局長手当	0	事務局長手当
人件費	1,600,000	1,499,060	100,940	事務局パート代(交通費含)	1,800,000	事務局パート代
印刷費	100,000	81,379	18,621	コピー機リース代他	100,000	コピー機リース代・インク代等
会報費	650,000	658,565	Δ8,565	北辰会報印刷(春)、発送	700,000	北辰会報印刷費、発送費
会議費	50,000	56,326	Δ6,326	理事評議員会議他	70,000	理事評議員会・支部代表者会議
通信費	180,000	305,952	Δ125,952	電話代・葉書代・HP管理費	450,000	電話代・領収書葉書代等・HP管理費
旅費交通費	300,000	327,490	Δ27,490	各支部総会出席旅費等	300,000	支部総会等出席旅費・事務局交通費
永年動続表彰費	0	0	0		0	学校職員10年動続者
慶事費	100,000	70,000	30,000	支部総会祝儀等	80,000	各支部総会祝儀等
産業教育振興会費	5,000	5,330	Δ330	1口	5,000	産業教育等協賛費 年会費1口
事務用品代	30,000	18,005	11,995	文書類他	30,000	事務局事務用品等
振替手数料	100,000	56,327	43,673	会費振替手数料,通知料含む	50,000	会費振替手数料等
雑費	30,000	47,299	Δ17,299	茶葉代他	30,000	茶葉代等
事務局運営費	150,000	136,007	13,993	水道光熱費、火災保険等	520,000	水道光熱費・保険代等・顧問料
予備費	1,345,000	330,000	1,015,000	HP製作費	300,000	
北辰会長表彰費	30,000	28,700	1,300	生徒表彰記念品代	30,000	生徒表彰記念品代
寄付	0	0	0			基金へ
合計	7,300,000	5,311,844	1,988,156		7,095,000	
次年度繰越金		396,236				

令和6年度北辰会定期総会決算書(令和6年4月1日～令和7年3月31日)(単位：円)

費目	金額	摘要
総会会員券	908,000	会員券148枚 寄付20,000円
広告料	1,729,445	@5,000×346口
雑収入	428,453	前年度準備金246,453円 イベント収入 祝儀(51,000円)等
合計	3,065,898	
総会費	1,574,585	会場費 イベント費 総会資料印刷費等
当番幹事会議費	139,216	支部幹事会参加費 幹事親睦会等
事務局運営費	1,352,097	次年度準備金225,238円 会報費648,546円 人権費 雑費等
合計	3,065,898	
差引残高	0	

基金会計(令和6年4月1日～令和7年3月31日)(単位：円)

費目	金額	摘要
前年度繰越金	7,471,180	福岡ひびき信用金庫定期預金7,400,000円 福岡ひびき信用金庫普通預金71,180円
預金利息	161	福岡ひびき信用金庫定期預金利息
合計	7,471,341	
次年度繰越金	7,471,341	福岡ひびき信用金庫定期預金7,400,000円 福岡ひびき信用金庫普通預金71,341円

名簿積立金(令和6年4月1日～令和7年3月31日)(単位：円)

費目	金額	摘要
前年度繰越金	1,977,251	福岡ひびき信用金庫普通預金1,977,251円
名簿積立金	200,000	名簿引当金(令和8年度改訂名簿編集費)
簿利息	907	利息
合計	2,178,158	
次年度繰越金	2,178,158	

北辰会年会費と教育振興基金納入のお願い

令和6年度より北辰会年会費が3,000円になりました。出費多端な折恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

昨年令和6年度北辰会総会で会員の皆様の年会費をこれまでの年2,000円から年3,000円に値上げすることが決まりました。北辰会の年会費は20年以上にわたり値上げをせずに据え置きにしていたのですが、物価上昇などにより会の運営が厳しくなっています。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

会員計報

ご逝去された方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。
(令和6年12月より令和7年11月までに連絡のあった方々)

旧職員 皆上 利貞	昭27機 岩立 貢	昭36機 藤河 勝幸
旧職員 鶴 隆治郎	昭27機 末松 隆	昭36機 藤井 照通
旧職員 須藤 達一	昭29機 藤野 安正	昭37機 小庄 司正孝
旧職員 毛利 眞一	昭29機 瓜生 健二	昭37機 添田 秀昭
旧職員 菊田 千秋	昭29機 行事 武雄	昭41機 西畑 義則
旧職員 山本 邦雄	昭30機 村田 昌国	昭42機 福岡 敏雄
旧職員 松本 昭文	昭31機 米谷 勝利	昭43機 阿部 正廣
旧職員 草野 隆	昭32機 石川 恭二	昭44機 長崎 謙藏
昭23電2種 橋本 力	昭32機 狩野 巖	昭44機 中村 孝司
昭24電 木村 茂美	昭32機 西嶋 皓	昭45機 谷本 勇
昭24電 蔵本 宏	昭32機 平木 基之	昭47機 小松 正
昭24電 渡邊源一郎	昭33機 戸高 章元	昭50機 片山 賢
昭25機 井上大三郎	昭33機 山本 勝	昭51機 安澤 博
昭25機 白井 啓隆	昭34機 山藤 泰久	平9電子 古田 徳幸
昭25機 宮下一二三	昭35機 廣見 健二	平13化 森永 将士
昭27機 石井 善雄	昭35機 馬場 寛	平26化 田村 龍聖

吹奏楽部定期演奏会のお知らせ

第20回定期演奏会は、2026年2月23日(月)13時30分から
ウェルとばた大ホールに於いて行います。入場無料です。

教育振興基金へのご支援・ご協力をお願いいたします。

教育振興基金は一口1,000円から皆様にご協力いただいています。

教育振興基金は母校の後輩の皆さんの活動を支援する活動です。就学支援・科学技術研究支援・部活動支援・教育研究活動支援を毎年行っています。

また、毎年倉工オープンゴルフ大会を盛会に開催していますが、参会者・広告掲載にご協力頂いた企業など皆様のお陰で、広告等収益の中から毎回70万円を教育振興基金を通して母校部活動への支援を続けています。今年も快晴の中でオープンゴルフ大会を開催することが出来、教育振興基金に70万円が寄付されます。

皆様のご協力をお願いいたします。